

<p>2月26日</p>	<p>金</p>	<p>13:30 ～ 14:30</p>	<p>令和2年度 かつらぎ町 第3回地域ケア研修会 参加者：45名</p> <p>場所：かつらぎ総合文化会館 AVホール 内容：ポリファーマシーについて 講師：伊都薬剤師会 児嶋慶和会長</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、広い会場確保し出席者も人数制限、しっかりと事前打ち合わせをし開催されました。「ポリファーマシーとは」まだまだ初めて耳にする方もおられたようで、丁寧に説明していただきました。</p> <p>患者が、医師の処方を受けるとき、全ての情報が伝えられていない。医師に気を遣い他院受診を報告していない。お薬手帳が整理できていない、また、複数の疾患があり、複数の医療機関を受診するとともに複数のお薬手帳を持っている。症状が出たときは医師に伝え処方を受けるが、改善しても報告しない。等々ポリファーマシーの要素は多くあると聞かされました。</p> <p>患者（利用者）の一番身近で話しやすいCMが正しい情報をキャッチし医師または薬剤師に情報提供することで「ポリファーマシー」を防ぐことができ、命を守ることになる。医療介護関係者の連携の大切さがしっかり伝わったと思います。</p>
--------------	----------	------------------------------	--